

1. 2010年の本邦における死因別死亡数で、多い順に並んでいるのはどれか。

- a 悪性疾患……………心血管系疾患……………脳血管系疾患
- b 悪性疾患……………脳血管系疾患……………心血管系疾患
- c 脳血管系疾患……………悪性疾患……………心血管系疾患
- d 脳血管系疾患……………心血管系疾患……………悪性疾患
- e 心血管系疾患……………脳血管系疾患……………悪性疾患

正解：a

2. 一般手術室とバイオクリーン手術室で異なる要件はどれか。

- (1) 照明
  - (2) 湿度
  - (3) 室内圧
  - (4) 清浄度
  - (5) 換気回数
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：e

3. 放射線被曝の確定的影響で、放射線被曝の閾値が最も低いのはどれか。

- a 白内障
- b 皮膚の脱毛
- c 造血能低下
- d 流産（胚死亡）
- e 男性生殖腺の永久不妊

正解：d

4. 術前に中止が必要なサプリメントで易出血になるものはどれか。

- (1) エフェドラ
  - (2) バレリアン
  - (3) ガーリック
  - (4) イチョウ葉エキス
  - (5) セントジョーンズワート
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：d

5. 周術期口腔機能管理料を算定できないのはどれか。

- a 帝王切開術
- b 臓器移植手術
- c 心臓血管手術
- d 骨髄移植の手術
- e 悪性腫瘍の手術

正解：a

6. シリンジポンプについて正しいのはどれか。

- (1) 輸液ポンプと比較して流量誤差が小さい。
  - (2) 輸液ルートが閉塞した場合、即時に検出できる。
  - (3) 国内製品のシリンジを使用すれば流量誤差はない。
  - (4) 血管外注入を示すインジケータの監視が重要である。
  - (5) 正しくシリンジをセットした場合でもプライミングを行う必要がある。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)
  - d (3), (4)    e (4), (5)

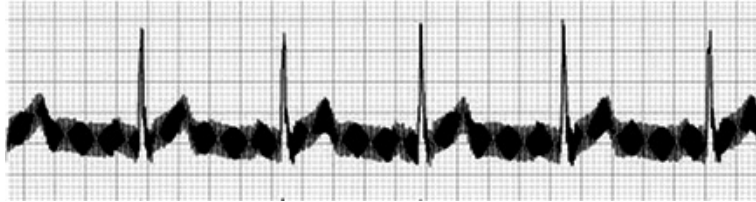
正解：b

7. 医療機器の保守点検について正しいのはどれか。

- (1) 購入初期の故障率は低い。
  - (2) 医療機器の不具合は各都道府県に報告する。
  - (3) 終業時点検を十分に行うことで始業時点検を簡略化できる。
  - (4) 廃棄する際、手術室で使用されたものは感染性廃棄物として扱う。
  - (5) 定期点検の記録の保存は3年もしくは有効期間に1年を加えた年数とする。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)
  - d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

8. 麻酔導入後のモニター心電図を図に示す。正しい対処はどれか。
- (1) 電気毛布の電源を切る。
  - (2)  $\beta$  遮断薬を静注する。
  - (3) ニトログリセリンを持続静注する。
  - (4) 体外式ペースメーカーを準備する。
  - (5) 心電図電極を新しいものに交換する。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)



正解：b

9. 手術室の災害対策として正しいのはどれか。
- (1) 手術室は耐火構造である。
  - (2) ABC 消火器は粉末を噴出しない。
  - (3) 停電に備え、麻酔器は商用電源に接続する。
  - (4) 地震に備え、麻酔器のキャスターはロックしない。
  - (5) 断水のため手術器具を洗浄できないときは、酵素洗剤に漬け置きする。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：b

10. 手術時の手洗いについて正しいのはどれか。
- (1) 水道水を使用してもよい。
  - (2) ラビング法では抗菌性石鹸を擦り込む。
  - (3) ラビング法の消毒効果はスクラブ法よりも劣る。
  - (4) 手洗いをすれば、手の排膿性皮膚疾患は感染源にならない。
  - (5) 手洗いをしても、塗ってから2週間経過したマニキュアは感染源になる。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：b

11. 56歳の男性。前立腺癌に対して全身麻酔下でのロボット支援下前立腺摘出術を予定した。1日20本、35年間の喫煙歴があったが、3ヶ月前に禁煙した。平地では同年齢の健常者と同様に歩行可能だが、階段昇降、坂道では息切れをする。全身麻酔は4時間を予定している。この患者において術後の肺合併症のリスク因子はどれか。
- (1) 性別
  - (2) 年齢
  - (3) 喫煙歴
  - (4) 麻酔時間
  - (5) 禁煙期間
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：d

12. 慢性腎不全患者の合併症について正しいのはどれか。
- (1) 多血症
  - (2) 高血圧
  - (3) 出血傾向
  - (4) 副腎機能亢進
  - (5) 副甲状腺機能低下症
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：c

13. 筋弛緩モニタリングについて誤っているのはどれか。
- a 刺激電極は中枢側を陽極とする。
  - b PTCは術中の深い筋弛緩維持に役立つ。
  - c 刺激強度は尺骨神経の場合、10 mAである。
  - d TOF比 $>0.9$ が非脱分極性遮断からの至適回復の指標である。
  - e 非脱分極性筋弛緩薬の作用持続時間は、顰眉筋より母指内転筋の方が長い。

正解：c

14. 喉頭展開時の視野分類（コーマック分類）に関して、グレード3では見えるがグレード4では見えないものはどれか。
- a 食道
  - b 声帯
  - c 喉頭蓋
  - d 披裂軟骨
  - e 気管軟骨

正解：c

15. 喉頭痙攣について正しいのはどれか。
- (1) 小児で起こりやすい。
  - (2) 吸入麻酔薬が著効する。
  - (3) 非喫煙者で起こりやすい。
  - (4) 筋弛緩薬投与が著効する。
  - (5) 麻酔覚醒時に起こりやすい。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

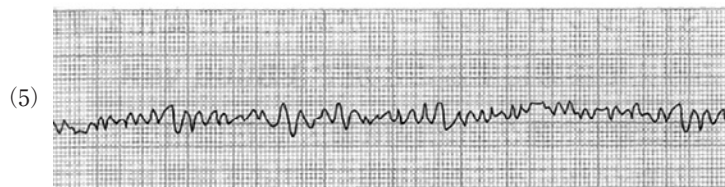
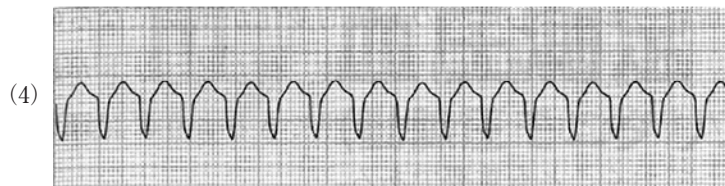
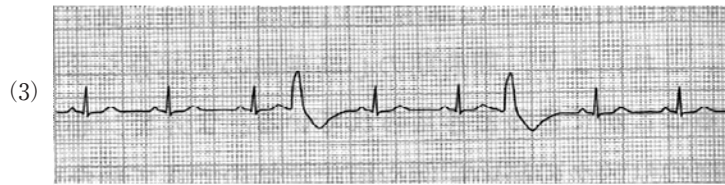
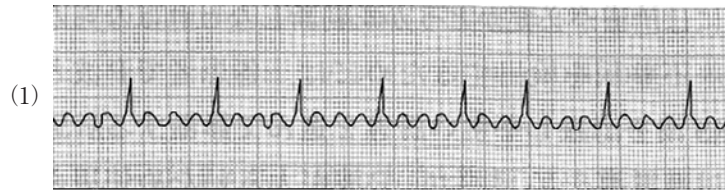
正解：c

16. 局所麻酔薬中毒について正しいのはどれか。
- a けいれんが生じることは少ない。
  - b 初期症状としては不整脈が多い。
  - c 脊髄くも膜下麻酔で起こりやすい。
  - d 脂肪乳剤の投与が治療に有用である。
  - e 局所麻酔薬に対するアレルギー反応が原因である。

正解：d

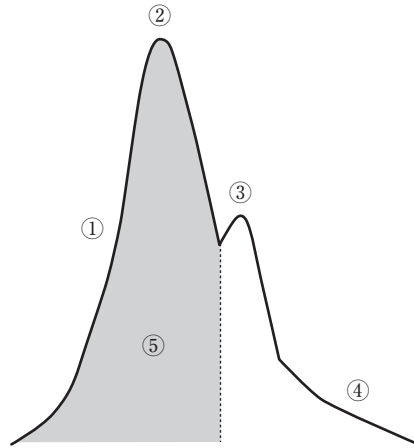
17. 非同期の電氣的除細動を必要とするのはどれか。

- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)



正解：e

18. 図には正常な動脈圧波形を示す。誤っている組み合わせはどれか。
- a ①…立ち上がりの傾きは心臓の収縮性を反映する。
  - b ②…拡張期の始まりを反映する。
  - c ③…大動脈弁の閉鎖で形成される。
  - d ④…傾きは体血管抵抗と関連する。
  - e ⑤…動脈圧波形の積分値（色アミ部）は一回拍出量をあらわす。



正解：b

19. パルスオキシメータの測定エラーの原因として誤っているのはどれか。
- a 高体温
  - b マニキュア
  - c 心拍出量低下
  - d メトヘモグロビン血症
  - e メチレンブルー静脈内投与

正解：a

20. 生ワクチンがある感染症はどれか。
- (1) 水痘
  - (2) 風疹
  - (3) 麻疹
  - (4) 日本脳炎
  - (5) インフルエンザ
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a

21. 静脈血栓塞栓症の高リスクに分類される手術はどれか。

- (1) 脊椎手術
  - (2) 帝王切開術
  - (3) 脳腫瘍の開頭術
  - (4) 40歳以上のがんの手術
  - (5) ホルモン療法中の患者に対する婦人科手術
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：d

22. 神経疾患について正しいのはどれか。

- (1) 多発性硬化症は睡眠時無呼吸を合併しやすい。
  - (2) メトクロプラミドはParkinson病の症状を悪化させる。
  - (3) 筋ジストロフィーは悪性高熱症との関連性が示唆されている。
  - (4) 筋萎縮性側索硬化症（ALS）は運動神経と感覚神経が障害される。
  - (5) Guillain-Barré症候群は中枢神経における脱髄性ニューロパチーである。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a

23. インフォームドコンセントが成立するための条件はどれか。

- (1) 患者が15歳以上であること。
  - (2) 患者に同意能力があること。
  - (3) 患者へ十分な説明がなされること。
  - (4) 患者がその説明を十分理解すること。
  - (5) 患者が家族や後見人の勧めで同意すること。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：d

24. デスフルランについて正しいのはどれか。

- (1) 常温で沸騰する。
  - (2) 筋弛緩作用はない。
  - (3) 代謝産物に腎毒性がある。
  - (4) 血液/ガス分配係数が小さい。
  - (5) 低流量麻酔のよい適応である。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：c



25. デクスメデトミジンについて正しいのはどれか。
- (1) 鎮痛作用がある。
  - (2) 健忘作用が弱い。
  - (3) 徐脈が生じやすい。
  - (4) 気道確保が必須である。
  - (5) オピオイド受容体に作用する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a

26. 輸血関連急性肺障害（transfusion-related acute lung injury：TRALI）について正しいのはどれか。
- (1) 予後は良好である。
  - (2) 左心不全を合併する。
  - (3) 免疫系を介した障害である。
  - (4) 肺血管の透過性が亢進する。
  - (5) 妊娠歴のある女性から提供された新鮮凍結血漿で生じやすい。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

27. 血液型がB型の患者に対して、緊急時に投与可能な血液製剤はどれか。
- (1) AB型の赤血球濃厚液
  - (2) AB型の新鮮凍結血漿
  - (3) O型の赤血球濃厚液
  - (4) O型の血小板濃厚液
  - (5) O型の新鮮凍結血漿
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：c

28. 全身麻酔導入前の絶飲食時間で正しいのはどれか。
- a 母乳……………2時間
  - b 清澄水……………2時間
  - c 人工乳……………4時間
  - d 軽食（トースト）……………4時間
  - e 食事（肉）……………6時間

正解：b

29. 硬膜外麻酔後の硬膜外膿瘍について正しいのはどれか。
- (1) 発症は急激である。
  - (2) 穿刺部の圧痛は稀である。
  - (3) 危険因子に糖尿病がある。
  - (4) 硬膜外カテーテル長期留置患者に多い。
  - (5) 発生頻度は1,000～10,000例に1例である。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

30. 内分泌疾患の手術の周術期管理で正しいのはどれか。
- (1) 褐色細胞腫摘出後は低血糖に注意する。
  - (2) 甲状腺摘出術後は横隔神経麻痺に注意する。
  - (3) 副甲状腺摘出後は血清カリウム値に注意する。
  - (4) 成長ホルモン産生腫瘍患者では困難気道の可能性は低い。
  - (5) 未治療の甲状腺機能亢進症では甲状腺クリーゼが誘発されやすい。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：b

31. 腹腔鏡下手術で誤っているのはどれか。
- a 気腹中は尿量が減少する。
  - b ガス塞栓症では $PEtCO_2$ が上昇する。
  - c 気腹に用いるガスの配管色は橙色である。
  - d 身体固定器具による四肢の神経障害に注意する。
  - e 気腹開始後は人工呼吸器の分時換気量を増やす。

正解：b

32. 麻酔導入に伴う気道閉塞の危険因子として誤っているのはどれか。
- a 肥満
  - b 高齢
  - c 球麻痺
  - d 睡眠時無呼吸
  - e 喉頭周囲膿瘍

正解：b

33. 急性出血の重症度分類で Class III 以上に該当するのはどれか。
- (1) 錯乱状態
  - (2) 呼吸数 35 回/分
  - (3) 心拍数 100 回/分
  - (4) 尿量 0.4 mL/kg/時
  - (5) 循環血液量の 35%の出血
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

34. 成人患者において回復室からの退室許可基準を満たしているものはどれか。
- (1) 体温 35.6℃
  - (2) 心拍数 120 bpm
  - (3) 呼吸数 15 回/min
  - (4) 酸素投与下に SpO<sub>2</sub> 97%
  - (5) 局所麻酔薬の硬膜外投与 5 分後
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：d

35. 日帰り手術について正しいのはどれか。
- (1) 3 歳未満には適応できない。
  - (2) 自家用車を運転して帰宅する。
  - (3) 翌朝までは食事量は少なくする。
  - (4) めまいの多くは術後 24 時間以内に消失する。
  - (5) 責任のある成人の付き添いのもとに帰宅する。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：e

36. 手術室での放射線被曝について誤っているのはどれか。
- a 医療被曝にはその線量限度がない。
  - b 放射線被曝の程度を 1 年に一回健診する。
  - c 手術室では、従来よりも職業被曝の機会が増加している。
  - d 人工放射線被曝は、医療、職業、公衆の 3 つに大別される。
  - e 職業被曝を受ける者は、蛍光ガラス線量計などで自らの被曝量をモニタリングしなければならない。

正解：b

37. 周術期の看護の関わりについて誤っているのはどれか。
- a 患者の意思決定の支援を行う。
  - b 術前に退院後の生活指導を行う。
  - c 必要な各種の書類がそろっているかの確認をする。
  - d 多職種と情報を共有し、周術期を安全に経過できるようにする。
  - e 多職種間で連絡や調整を行い、患者の参画へ向けた援助を行う。

正解：b

38. 外回り看護師の役割として誤っているのはどれか。
- a 各職種間の調整役を行う。
  - b 手術患者の不安の緩和に努める。
  - c 術中看護計画は手術室内で完結させる。
  - d 褥そうや低体温などの二次障害予防に努める。
  - e 患者の代弁者となり、患者を擁護する役割を担う。

正解：c

39. 職業感染症対策について正しいのはどれか。
- (1) 針刺し事故は、研修医の割合が最も多い。
  - (2) 処置時には、スタンダードプリコーションを行う。
  - (3) 針刺し事故発生時には、直ちに流水で洗い流す。
  - (4) 針などの鋭利物は使用后、耐貫通性容器に入れる。
  - (5) 患者が HIV の感染者でなければ、針刺し事故を起こしても検査は必要ない。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)
  - d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：d

40. 手術部位感染症ガイドラインに書かれている内容で正しいのはどれか。
- (1) 除毛は前日に行う。
  - (2) 手洗いはスクラブ法で行う。
  - (3) 術前から血糖コントロールを行う。
  - (4) 禁煙は少なくとも手術 30 日前から実施する。
  - (5) 抗菌薬の初回投与は手術開始前 60 分以内に行う。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)
  - d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

41. 輸血用血液製剤の取り扱いについて正しいのはどれか。
- (1) 赤血球製剤は、2～6℃で保管する。
  - (2) 血小板製剤は、20～24℃で保管する。
  - (3) 新鮮凍結血漿は、40℃以上で解凍する。
  - (4) 自己血は、採血日の新しいものから返血する。
  - (5) 輸血用血液製剤を投与する際には、同意書が必要である。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

42. 末梢神経障害の危険因子として誤っているのはどれか。
- a 肥満
  - b 術中低体温
  - c 糖尿病合併
  - d 末梢血管疾患の合併
  - e 長時間手術（4時間以上）

正解：a

43. 術後せん妄のリスク因子として正しいのはどれか。
- (1) 疼痛
  - (2) 若年者
  - (3) 開頭術
  - (4) 認知機能障害
  - (5) ベンゾジアゼピンの使用
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：c

44. 手術室の安全対策として誤っているのはどれか。
- a 患者の手術室入室時に、患者確認、手術部位確認を行う。
  - b WHO手術安全チェックリストは、施設ごとの追加、改変はできない。
  - c 手術に使用する器材は、基本的にX線不透過の材質のものを使用する。
  - d 体内遺残防止には、手術チームとしてカウントを実施し、共同で責任を持つ。
  - e 手術摘出標本の取り扱いは、容器のラベルへの記入事項を2名以上で確認する。

正解：b

45. 手術体位固定時の良肢位について正しいのはどれか。
- (1) 手関節……………背屈 10～20°
  - (2) 肩関節……………外旋 30～45°
  - (3) 股関節……………外転 15～30°
  - (4) 股関節……………屈曲 15～30°
  - (5) 足関節……………底屈 0～10°
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：c

46. 手術野消毒に使用する生体消毒薬について正しいのはどれか。
- (1) 熱傷皮膚……………10%ポビドンヨード
  - (2) 臍洗浄……………0.5%クロルヘキシジン
  - (3) 結膜囊……………0.5%クロルヘキシジン
  - (4) 皮膚創傷部位……………0.025%塩化ベンゼザルコニウム
  - (5) 正常皮膚……………0.1～0.5%クロルヘキシジンアルコール
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：c

47. 創クラス分類についての組み合わせで正しいのはどれか。
- (1) 受傷早期の開放骨折……………準清潔創
  - (2) 非穿通性の鈍的外傷……………清潔創
  - (3) 開放式ドレーン挿入例……………準清潔創
  - (4) 胃十二指腸穿孔 24 時間以内 ……不潔創
  - (5) 術中に消化器系から大量の内容物の漏れが生じた場合……………汚染・感染創
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：d

48. 手術室看護師の役割として誤っているのはどれか。
- a 術後患者の回復が順調な経過をたどるための看護を提供する。
  - b 器械カウント，ガーゼカウントは，医師の指示の基に実施する。
  - c 患者の不安感や緊張に対してタッチングなどの心理的支援も重要である。
  - d 術前の患者情報から看護問題を特定し，看護計画を立案，実施し，評価を行う。
  - e 器械出し看護師は，手術に必要な器械，器材を準備し，提供する役割を担っている。

正解：b

49. 体位による組織障害について誤っているのはどれか。
- a 腹臥位では眼, 鼻, 口唇, 男性性器などがある。
  - b 仰臥位の褥瘡好発部位として後頭部, 仙骨部, 踵などがある。
  - c 側臥位の褥瘡好発部位は下側の腸骨稜, 腓骨頭, くるぶしなどがある。
  - d 皮膚が湿潤していると, 摩擦係数が低くなるため皮膚損傷が生じにくくなる。
  - e 6時間以上の全身麻酔を要する手術は「褥瘡ハイリスク患者ケア加算」の対象である。

正解：d

50. 正しいのはどれか。

- (1) 内部電源で駆動中は最もノイズが入りやすい。
  - (2) 補強絶縁ではアース線が必ずしも必要ではない。
  - (3) 基礎絶縁とは漏れ電流を少なくする基本的な保護手段である。
  - (4) 保護接地とはクラス I 機器に義務づけられている追加保護手段である。
  - (5) 内部電源機器に外部電源から電源を供給する場合は補強絶縁は必要としない。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：d

51. 体外式ペースメーカーについて誤っているのはどれか。

- a 使用前に電池の残量を確認する。
- b ノイズはセンシング不全の原因にはならない。
- c 本体と延長ケーブルとカテーテル電極で構成される。
- d アンダーセンシングとは, センシング感度が低く自己波形に反応しない状態である。
- e 初めてカテーテル電極が心内に留置されたときペーシングの閾値を測定することが重要である。

正解：b

52. 非常用電源について正しいのはどれか。

- (1) 一般非常用電源の電圧確立時間は 40 秒以内である。
  - (2) 特別非常用電源の電圧確立時間は 10 秒以内である。
  - (3) 瞬時特別非常用電源の電圧確立時間は 5 秒以内である。
  - (4) 瞬時特別非常用電源の代用として交流無停電電源装置を整備してはならない。
  - (5) 手術室や冠状動脈疾患集中治療室には, 瞬時特別非常用電源を設けなくてはならない。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

53. 安全管理技術について正しいのはどれか。

- (1) 日常点検は始業時点検と終業時点検からなる。
  - (2) 故障率曲線において、偶発故障期間が一番故障率が高い。
  - (3) 日常点検および定期点検を行った際には、報告書を3年間保管する。
  - (4) 医療機器の購入選定にあたっては、医師や看護師、臨床工学技士など多職種で行う。
  - (5) 定期点検では点検年月日に加え次回点検予定などを記載した定期点検済証を機器に貼付する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

54. 正しいのはどれか。

- (1) 清浄度クラス V は感染症用隔離病室が含まれる。
  - (2) 清浄度クラス I は NASA 基準のクラス 100 に該当する。
  - (3) 清浄度クラス II は NASA 基準のクラス 1,000 に該当する。
  - (4) 清浄度クラス I, II, III, IV では室内は陽圧に維持しなければならない。
  - (5) 清浄度クラス III は手術手洗いコーナー・集中治療室・未熟児室が該当する。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

55. 医療ガスについて正しいのはどれか。

- (1) 酸素ボンベの色は緑色である。
  - (2) 二酸化炭素の配管色は緑色である。
  - (3) 空気ボンベと窒素ボンベの色は灰色である。
  - (4) すべての手術室で余剰ガス排泄装置を備える必要がある。
  - (5) 酸素は他の医療ガスより静止圧状態において 30 kPa 高い圧力に設定されている。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e



56. 電気設備について正しいのはどれか。

- (1) 過電流事故対策に非常用電源は有効である。
  - (2) 体表面からの電撃にマクロショックとマイクロショックがある。
  - (3) 体表面からびりびり感じ始める電流を最小感知電流という。
  - (4) 手術室は医用接地センタに医用コンセント，医用接地端子を設けなければならない。
  - (5) 医療機器の電撃による安全対策として共通するのは医用接地極付き 2P プラグである。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：d

57. 医療機器の保守点検について正しいのはどれか。

- (1) 麻酔器の二酸化炭素吸収剤の変色の確認を行う。
  - (2) 定期点検は添付文書に記載された期間で実施する。
  - (3) 医師・看護師は麻酔器の始業点検を行う必要はない。
  - (4) 麻酔器の始業点検は日本麻酔科学会が推奨する方法で1日1回行う。
  - (5) 医療機器安全管理責任者は医療機器の適切な使用方法及び保守が行える体制を整える。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：b

58. 除細動器について正しいのはどれか。

- (1) ペーストは超音波用ペーストと共通である。
  - (2) 日常点検で心電図用コードの確認は不要である。
  - (3) 心房細動や心房粗動時の除細動は R 波同期を行う。
  - (4) 電極パドルは日常的に清掃し，破損などがいないか確認する。
  - (5) 心室細動時の体表からの設定出力は 150～200 J（二相性）である。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：e

59. 医療機器の安全管理について正しいのはどれか。

- (1) 医療機器の操作性を確認する。
  - (2) 使用環境に適しているか確認する。
  - (3) 仕様と性能が要望に合致しているか確認する。
  - (4) 納品後の1年間は使用者による保守点検は免除される。
  - (5) メーカーと保守点検契約している場合は点検記録は不要である。
- a (1), (2), (3)    b (1), (2), (5)    c (1), (4), (5)  
d (2), (3), (4)    e (3), (4), (5)

正解：a

60. 非侵襲的自動血圧測定法について正しいのはどれか。

- (1) 末梢神経障害は発生しない。
  - (2) カフ幅は測定値に影響しない。
  - (3) 騒音の多い場所では測定できない。
  - (4) オシロメトリー法（振動測定法）が一般的に使用されている。
  - (5) オシロメトリー法は動脈拍動を感知でき、適切にカフが装着できる部位なら身体のどこでも測定可能である。
- a (1), (2)    b (1), (5)    c (2), (3)  
d (3), (4)    e (4), (5)

正解：e